

平成 30 年度 事前評価点検表（内部評価）

1 事業概要

事業名	主要地方道 和歌山貝塚線 歩道整備事業	
担当部署	都市整備部 交通道路室 道路環境課 交通安全施設グループ（連絡先 06-6944-9283）	
事業箇所	貝塚市 浦田	
事業目的	<p>本路線は、貝塚市と和歌山県を結ぶ主要幹線道路であり、貝塚市域では、南海二色浜駅へのアクセス道路であることから、歩行者、自転車の利用者が多く、通学路として利用されているにも関わらず、一部しか歩道がなく交通安全上危険な状態である。</p> <p>本事業は、歩道整備を行うことで歩行者等の安全と円滑な移動を図ることを目的としている。</p>	
事業内容	<p>○歩道整備</p> <p>事業延長 L=0.3km</p> <p>（現況）W=8.0m 歩道なし</p> <p>（計画）W=14.0m 両側歩道 W=4.0～2.5m×2</p>	
事業費	<p>全体事業費：約 5.9 億円〔国：3.2 億円、府：2.7 億円〕</p> <p>（内訳）調査費等 約 0.1 億円</p> <p>用地費 約 2.8 億円</p> <p>工事費 約 3.0 億円</p>	
	【事業費の積算根拠】	【工事費の内訳】
	事業費は積み上げにより算出	歩道整備等 約 1.0 億円 踏切整備等 約 2.0 億円
事業費の変動要因	<p>【今後の事業費変動要因の予測】</p> <p>用地補償費の算定については、概算額で計上しており、今後、詳細な調査により確定することから、事業費が変動する可能性がある。</p> <p>踏切整備費については、鉄道事業者と協議中であり、今後、詳細な協議により確定することから、事業費が変動する可能性がある。</p>	
維持管理費	140 万円／年（道路部：33 万円／千㎡・年（過去 5 年府内実績より算出））	
関連事業	—	

2 事業の必要性等に関する視点

上位計画等における位置付け	大阪府都市整備中期計画（案）（H28.3）
優先度	<p>本事業箇所は、歩行者、自転車利用者も多く、通学路として利用されているにも関わらず、一部しか歩道がなく交通安全上危険な状態である。地元より歩行者等の安全と円滑な移動を図ることを目的とした安全確保を求められており、事業協力が得られることから優先的に整備するものである。</p>

事業を巡る社会経済情勢等	<p>○当該道路状況</p> <p>本路線は、南海二色浜駅へのアクセス道路であることから、特に朝夕は通勤、通学の利用者が多い箇所であるが、一部しか歩道がないため路側部分を交錯しながら通行し危険な状況となっている。</p> <p>○現況交通量（平成 27 年度 道路交通センサス）</p> <p>自動車交通量 : 11,751 台／12h</p> <p>歩行者交通量 : 605 人／日</p> <p>自転車交通量 : 877 台／日</p> <p>動力付き二輪車類 : 647 台／日</p> <p>○交通事故発生状況（当該箇所）：2 箇所</p>
地元の協力体制等	<p>○地元市等から早期整備要望がなされている。</p> <p>○地元自治会、住民において歩道整備への協力に向けた合意形成が図られている。</p>
事業の投資効果<費用便益分析>または<代替指標>	交通安全事業における費用便益分析手法は確立されていない。
事業効果の定性的分析（安心・安全、活力、快適性等の有効性）	<p>【効果項目】</p> <p><安全・安心></p> <ul style="list-style-type: none"> 歩車分離を図ることにより、歩行者の安全を確保する。 周辺に小学校があり、通学利用者の安全確保に寄与する。 <p><活力></p> <ul style="list-style-type: none"> 誰もが安心して社会参加できる生活空間の形成（歩行者交通等の利便性向上） <p><快適性></p> <ul style="list-style-type: none"> 歩道の整備による、歩行者等の通行利便性の向上 <p>【受益者】</p> <p>沿道住民、道路利用者</p>

3 事業の進捗の見込みの視点

事業段階ごとの進捗予定と効果	<p>平成 30 年度：協議・設計・用地測量</p> <p>平成 31～34 年度：用地買収</p> <p>平成 35～36 年度：工事</p>
完成予定年度	平成 36 年度

4 コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

代替手法との比較検討	歩行者等の安全を確保するためには、通行車両と歩行者等を物理的に分離できるよう歩道整備を行うことが最善策である。
------------	---

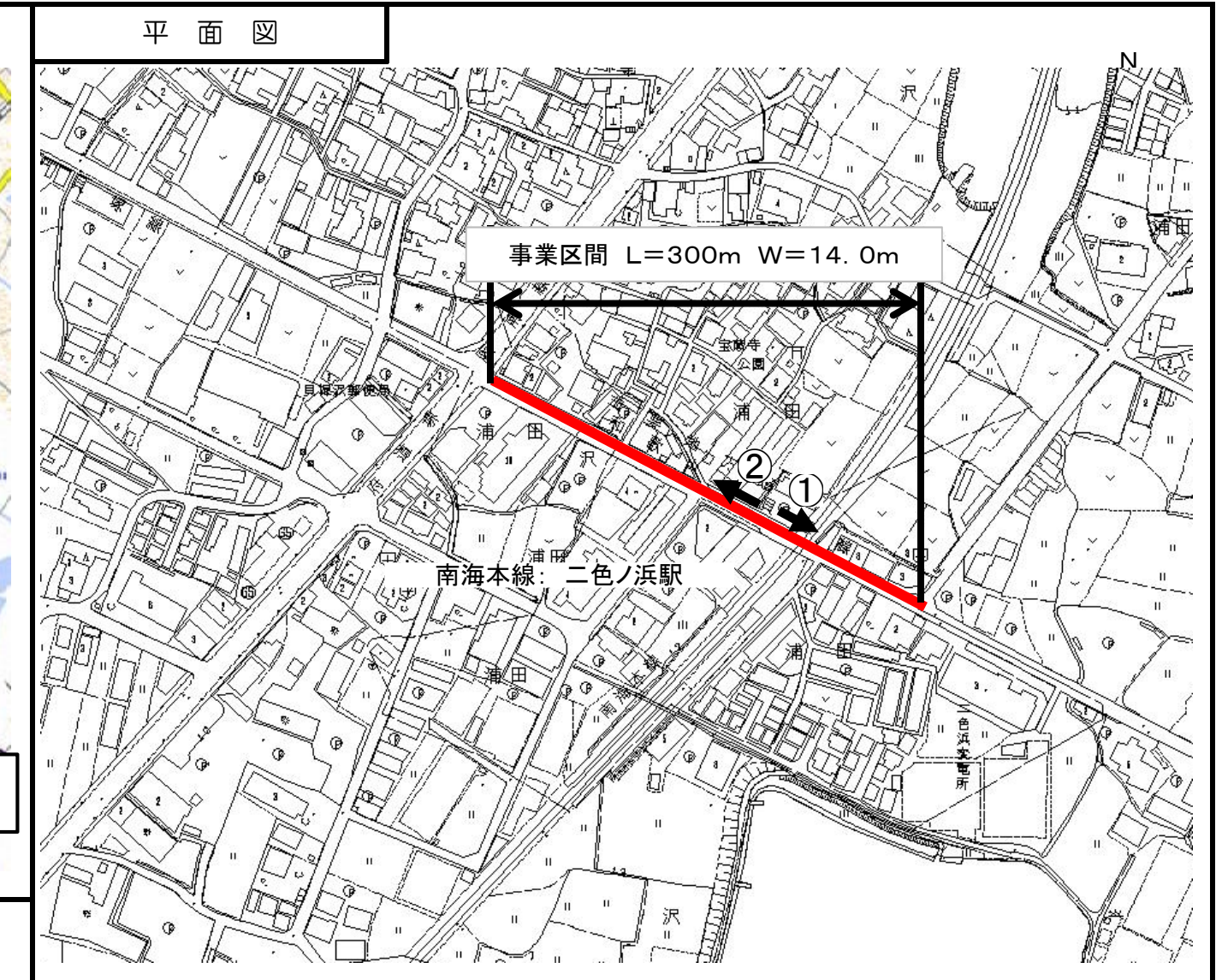
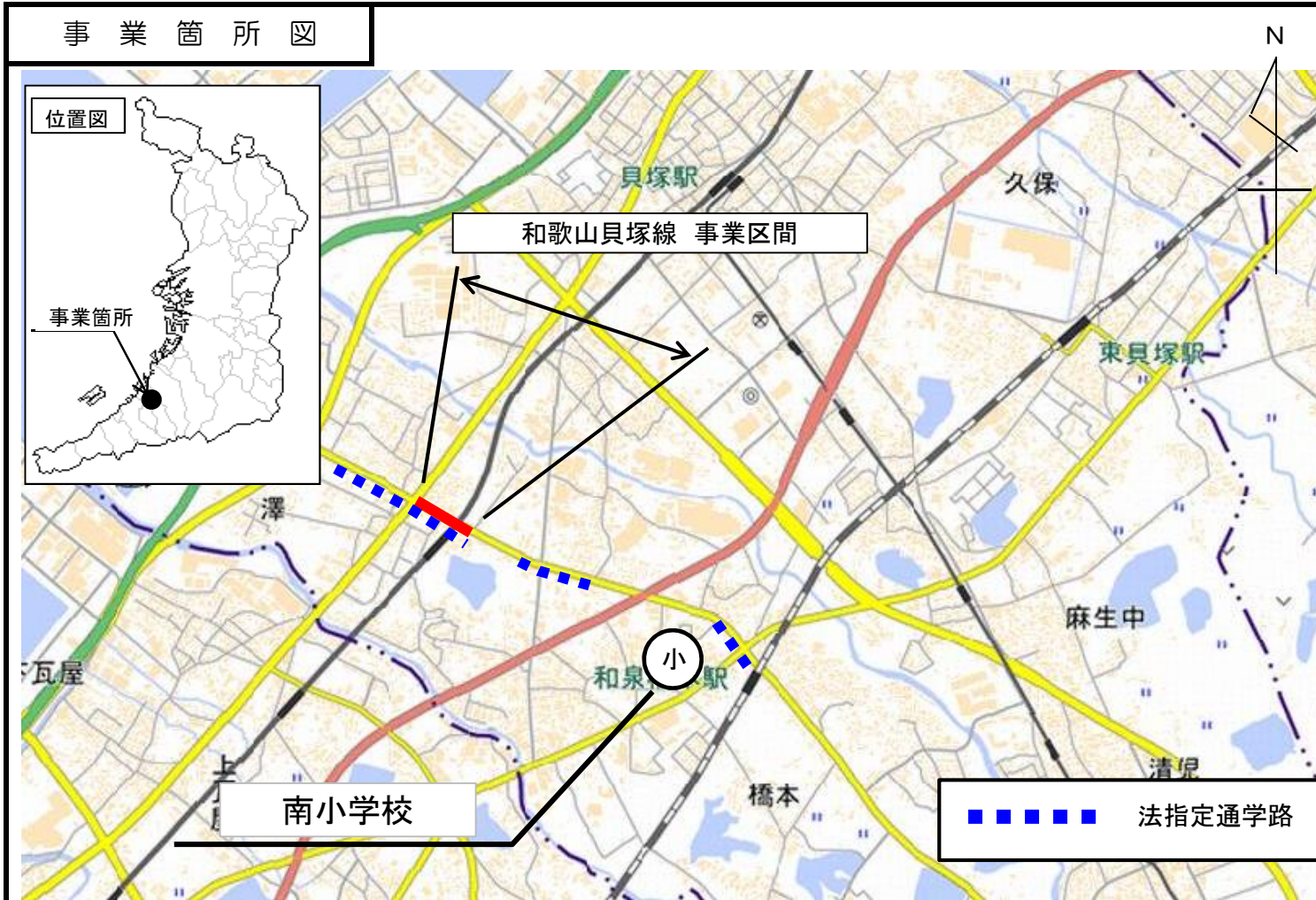
5 特記事項

自然環境等への影響とその対策	周辺は市街地が形成されており、本事業において新たに自然環境に影響をあたえることはない。
その他特記事項	—

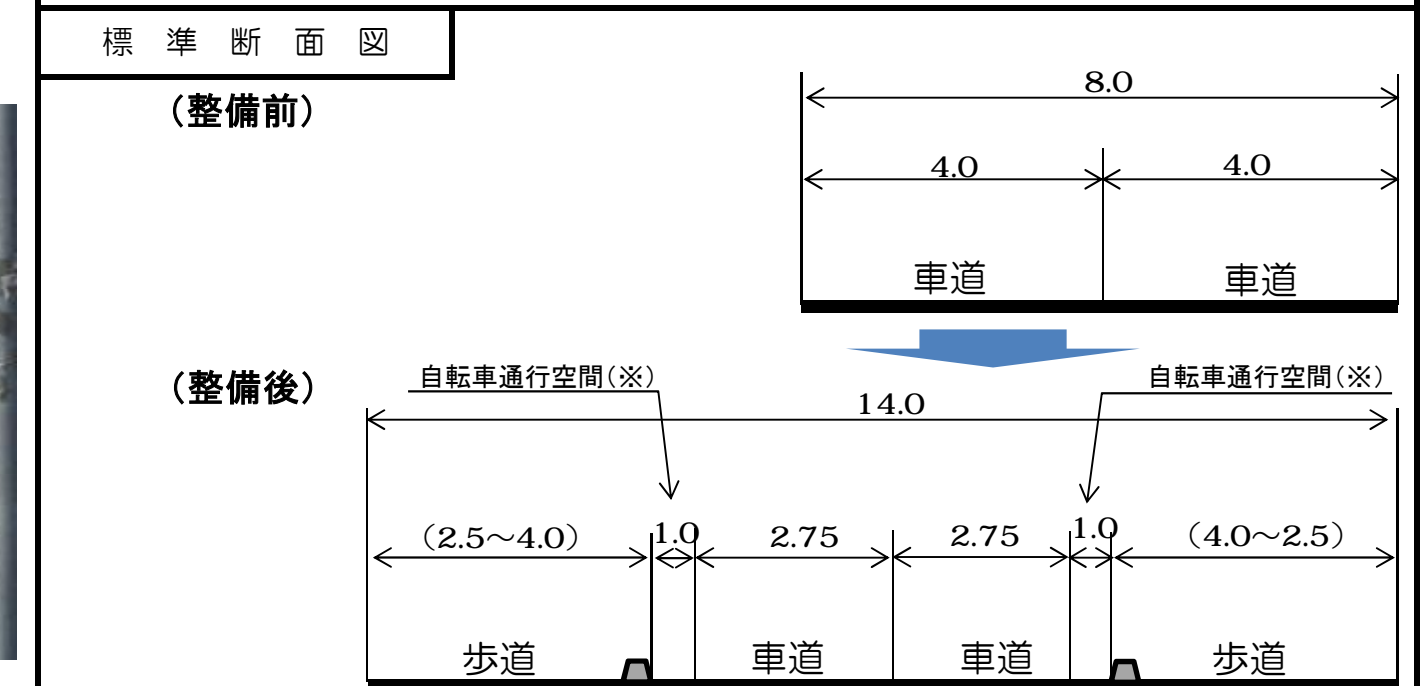
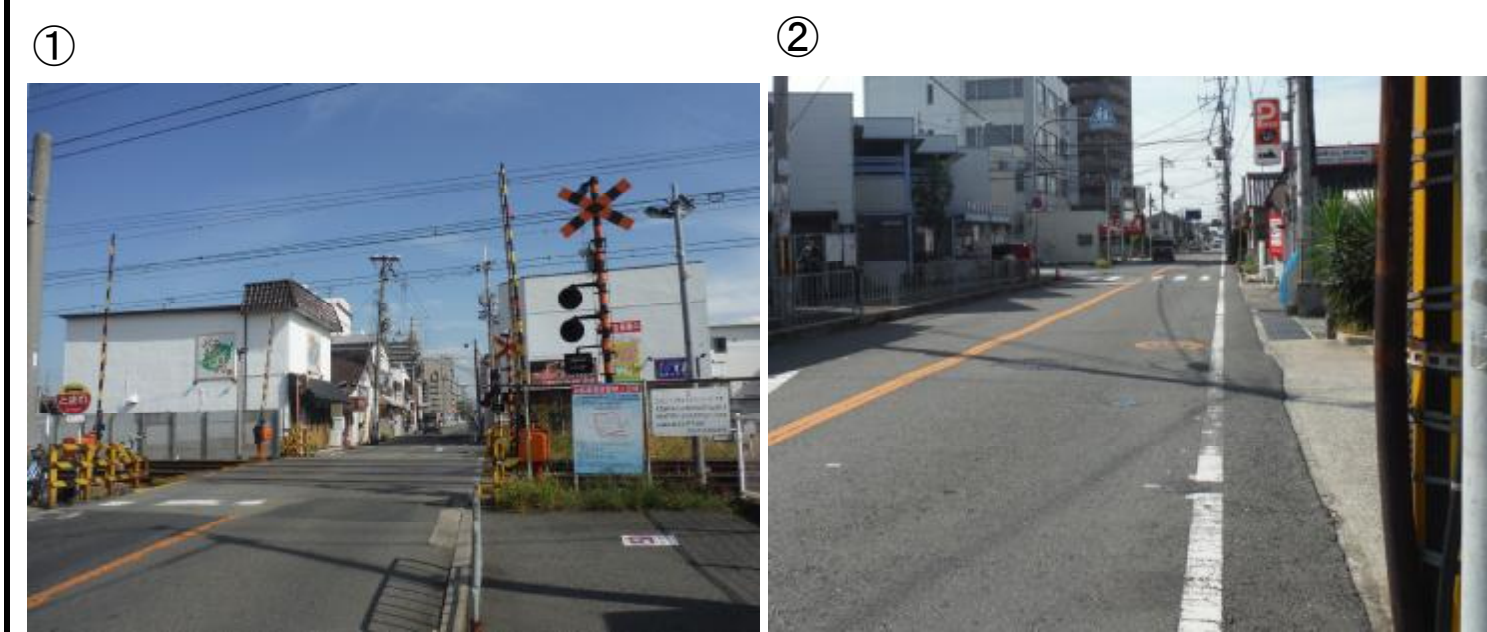
6 評価結果

評価結果	<p>○事業実施</p> <p><判断の理由></p> <p>本路線は、貝塚市と和歌山県を結ぶ主要幹線道路であり、南海二色浜駅へのアクセス道路であることから、歩行者、自転車の利用者が多い。また、通学路として利用されているにも関わらず、一部しか歩道がなく交通安全上危険な状況状態である。本事業は、歩道整備を行うことにより、通学時をはじめ誰もが安全・安心・快適に通行できる歩行空間が確保できることから「事業実施」とする。</p>
------	--

平成30年度 事前評価 (主要地方道 和歌山貝塚線 歩道整備事業)



現況写真



(※) 自転車ネットワークの策定が前提